

パラグアイ主要経済指標(11月)

I 為替相場

(1) 対ドル(Gs/US\$)

11月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は5,536Gsとなった。なお、2016年4月以降、変動幅が小さい。

(2) 対ユーロ(Gs/EURO)

11月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は6,715Gsとなった。2016年5月以降、変動幅が小さい。

II 消費者物価指数

(1) 消費者物価指数(総合)

11月の消費者物価指数(総合)は0.7%となり、年間累計値は3.5%となった。

(2) コア・インフレ

11月のコア・インフレ率は0.2%となり、年間累計値は3.7%となった。

III 貿易

輸出総額(11月)は、対前年比5.2%となった。(大豆種子4.0%、大豆油2.2%増、大豆粉30.4%、穀物類-0.3%、牛肉-0.8%増、自動車部品(ハーネス)16.9%増、電力2.1%増、その他5.0%増となった。)

IV 外貨準備高

11月末の外貨準備高は、約7,816百万米ドルであった。

V 対外累積債務

9月末の対外累積債務は、約6,223百万米ドルであった。

VI 最低賃金、失業率

最低賃金: 月給2,112,562グアラニ (日給81,252グアラニ) (2018年7月~)
失業率: 5.3%(2017年)

VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率

2017年の経済成長率は5.0%、2016年の経済成長率は4.3%であった。

VIII 11月のトピックス

- 1 雇用を多く創出した企業としてパラグアイ進出日本企業2社も表彰
- 2 新車購入ローン「アウト・ファミリアル」により新車輸入・販売台数増
- 3 世界銀行が社会政策への支出の改善を助言
- 4 大豆種子、記録的な輸出量を達成
- 5 零細・中小企業向けローンの発表

I 為替相場(パラグアイ中央銀行発表)

1 為替レート概要(月平均値, 売値)

(1) 対ドル(Gs/US\$)

11月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は5,536Gsとなった。なお、2016年4月以降、変動幅が小さい。

(2) 対ユーロ(Gs/EURO)

11月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は6,715Gsとなった。2016年5月以降、変動幅が小さい。

(3) 対リアル(Gs/REAL)

11月の対リアル為替レート(Gs/REAL)は1,545Gsとなった。

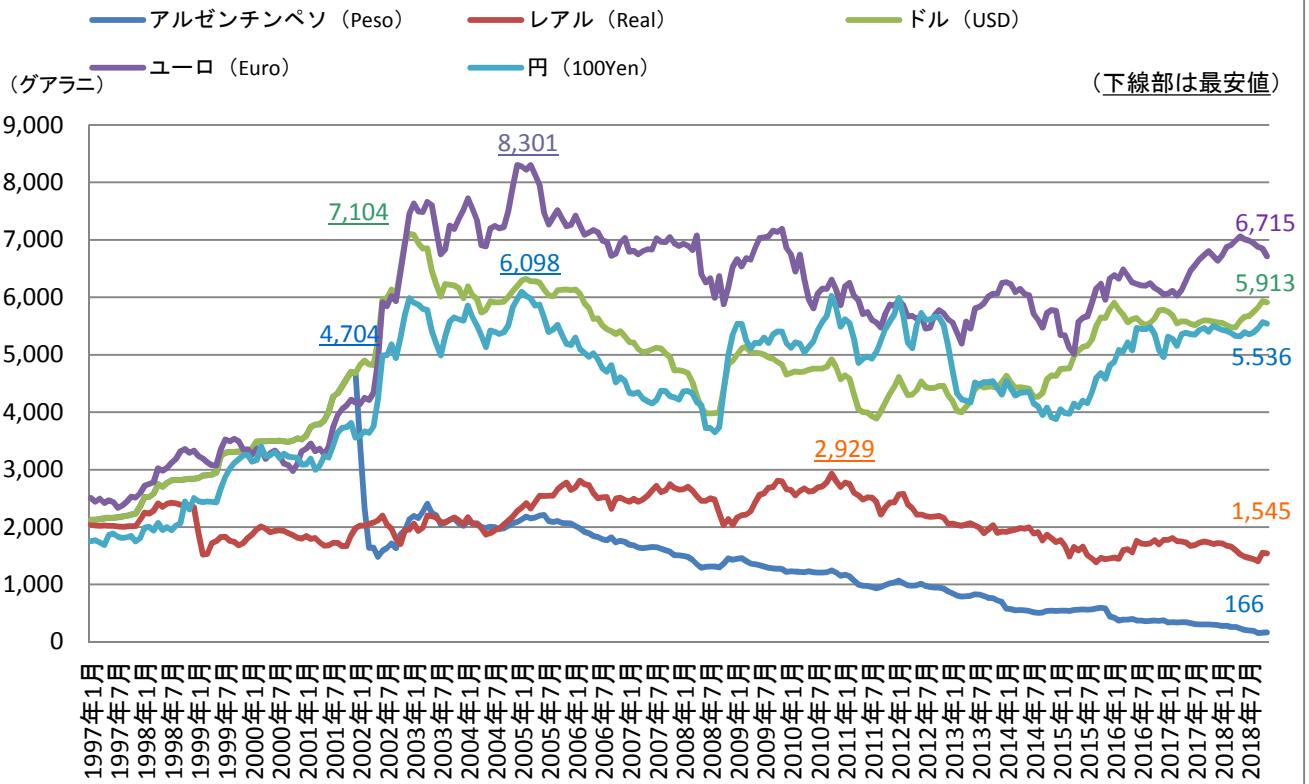
(4) 対アルゼンチンペソ(Gs/PESO)

11月の対アルゼンチンペソ為替レート(Gs/PESO)は166Gsとなった。

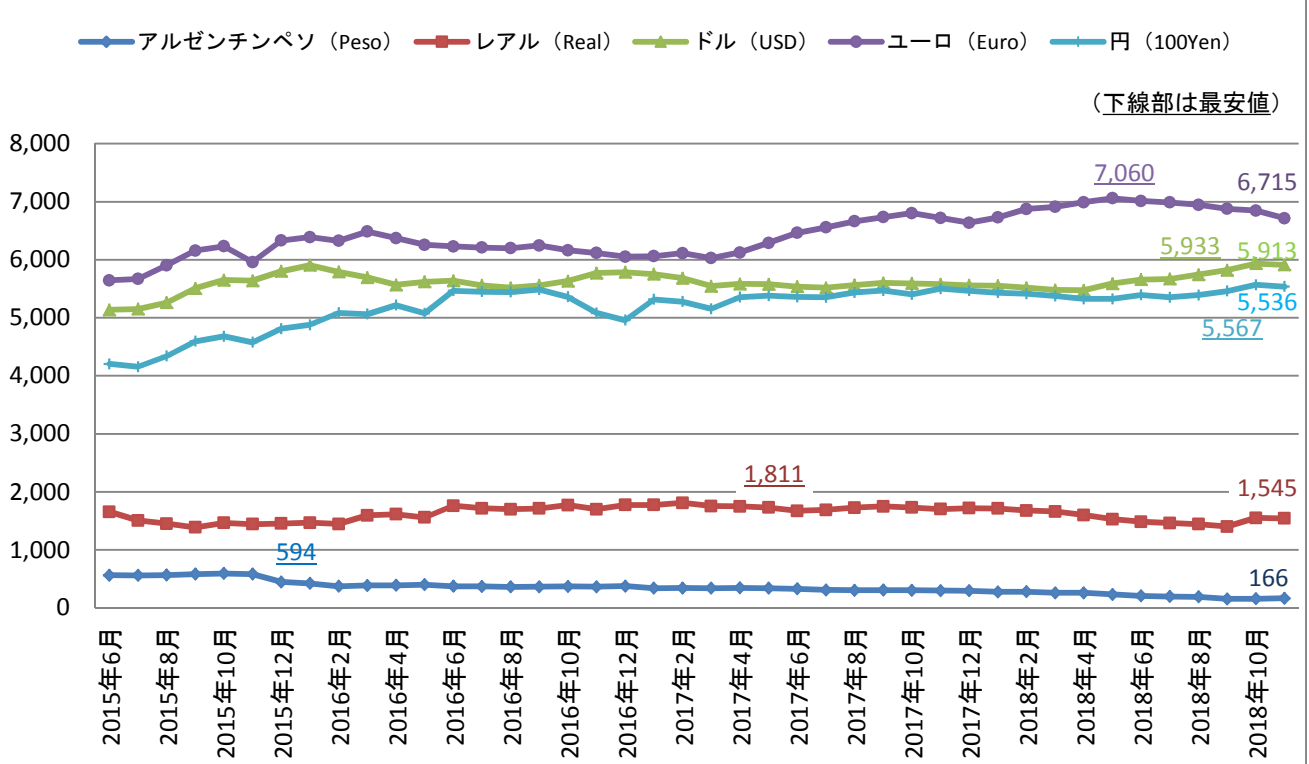
(2015年~2018年)

年/月	ドル(USD)	ユーロ(Euro)	リアル(Real)	亜ペソ(Peso)	円(100Yen)
2015年 11月	5,639	5,959	1,443	582	4,578
2015年 12月	5,802	6,332	1,455	447	4,813
2016年 1月	5,907	6,388	1,468	425	4,878
2016年 2月	5,792	6,325	1,448	375	5,084
2016年 3月	5,695	6,485	1,596	389	5,061
2016年 4月	5,568	6,374	1,614	390	5,216
2016年 5月	5,619	6,256	1,560	400	5,076
2016年 6月	5,639	6,230	1,761	375	5,464
2016年 7月	5,560	6,210	1,717	371	5,450
2016年 8月	5,517	6,200	1,701	362	5,445
2016年 9月	5,558	6,246	1,714	365	5,485
2016年 10月	5,633	6,163	1,772	371	5,361
2016年 11月	5,773	6,116	1,699	364	5,083
2016年 12月	5,786	6,054	1,775	376	4,957
2017年 1月	5,751	6,061	1,774	340	5,317
2017年 2月	5,682	6,113	1,811	344	5,278
2017年 3月	5,546	6,027	1,756	340	5,153
2017年 4月	5,585	6,125	1,749	347	5,356
2017年 5月	5,578	6,290	1,730	342	5,380
2017年 6月	5,537	6,463	1,672	329	5,358
2017年 7月	5,517	6,558	1,689	312	5,351
2017年 8月	5,566	6,661	1,728	306	5,434
2017年 9月	5,602	6,735	1,750	306	5,469
2017年 10月	5,592	6,804	1,730	304	5,402
2017年 11月	5,578	6,720	1,702	300	5,500
2017年 12月	5,559	6,637	1,721	296	5,467
2018年 1月	5,553	6,730	1,715	278	5,433
2018年 2月	5,516	6,875	1,677	281	5,414
2018年 3月	5,480	6,911	1,661	261	5,375
2018年 4月	5,475	6,990	1,601	261	5,325
2018年 5月	5,591	7,060	1,528	232	5,323
2018年 6月	5,659	7,011	1,486	209	5,395
2018年 7月	5,671	6,989	1,464	198	5,353
2018年 8月	5,743	6,946	1,445	191	5,391
2018年 9月	5,821	6,876	1,402	157	5,460
2018年 10月	5,933	6,846	1,552	159	5,567
2018年 11月	5,913	6,715	1,545	166	5,536

対グアラニ為替相場(月平均値)



対グアラニ為替相場(月平均値:直近3年間)



II 消費者物価指数(パラグアイ中央銀行発表)

1 消費者物価指数概要

(1) 消費者物価指数(総合)

11月の消費者物価数(総合)は0.7%となり、年間累計値は3.5%となった。

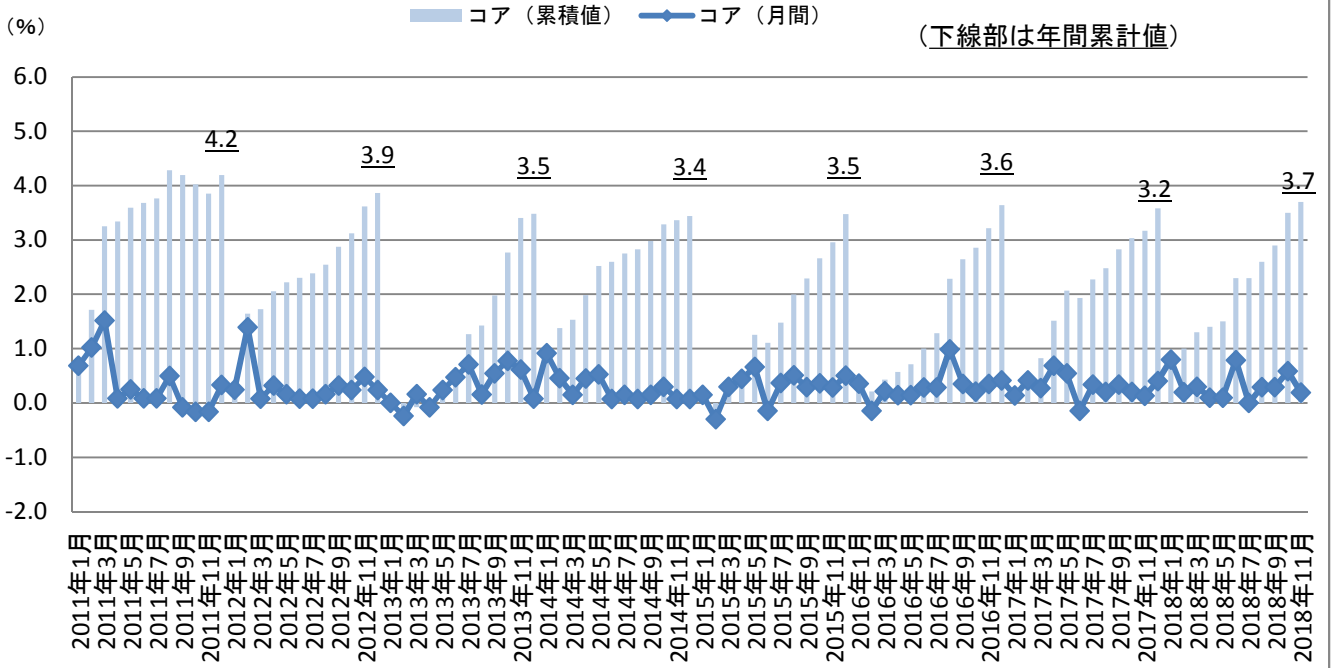
(2) コア・インフレ

11月のコア・インフレ率は0.2%となり、年間累計値は3.7%となった。

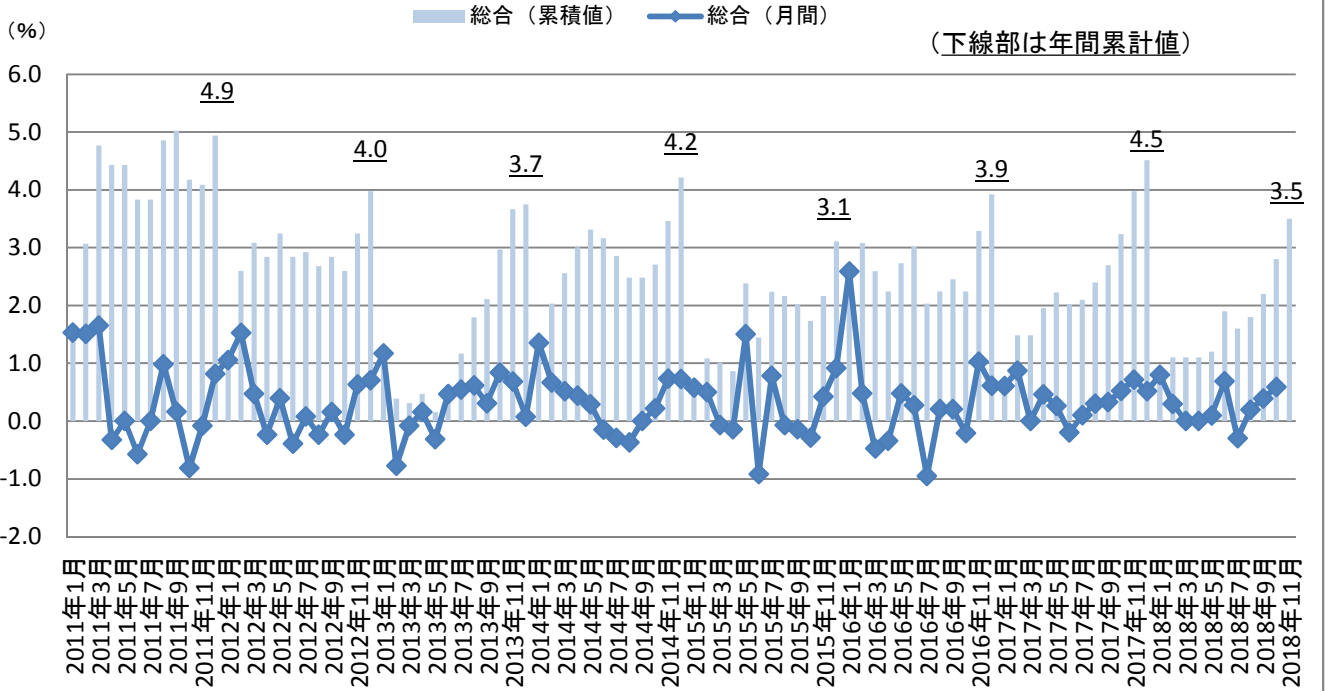
2 消費者物価指数一覧表 (2015年~2018年)

年/月	消費者物価指数(総合)(%)		コア・インフレ(%)	
	月間	累積	月間	累積
2015年 1月	0.6	0.6	0.1	0.1
2015年 2月	0.5	1.1	-0.3	-0.1
2015年 3月	-0.1	1.0	0.3	0.1
2015年 4月	-0.1	0.9	0.4	0.6
2015年 5月	1.5	2.4	0.7	1.3
2015年 6月	-0.9	1.4	-0.1	1.1
2015年 7月	0.8	2.2	0.4	1.5
2015年 8月	-0.1	2.2	0.5	2.0
2015年 9月	-0.1	2.0	0.3	2.3
2015年 10月	-0.3	1.7	0.4	2.7
2015年 11月	0.4	2.2	0.3	3.0
2015年 12月	0.9	3.1	0.5	3.5
2016年 1月	2.6	2.6	0.4	0.4
2016年 2月	0.5	3.1	-0.1	0.2
2016年 3月	-0.5	2.6	0.2	0.4
2016年 4月	-0.3	2.2	0.1	0.6
2016年 5月	0.5	2.7	0.1	0.7
2016年 6月	0.3	3.0	0.3	1.0
2016年 7月	-1.0	2.0	0.3	1.3
2016年 8月	0.2	2.2	1.0	2.3
2016年 9月	0.2	2.5	0.3	2.6
2016年 10月	-0.2	2.2	0.2	2.9
2016年 11月	1.0	3.3	0.3	3.2
2016年 12月	0.6	3.9	0.4	3.6
2017年 1月	0.6	0.6	0.1	0.1
2017年 2月	0.9	1.5	0.4	0.6
2017年 3月	0.0	1.5	0.3	0.8
2017年 4月	0.5	2.0	0.7	1.5
2017年 5月	0.3	2.2	0.5	2.1
2017年 6月	-0.2	2.0	-0.1	1.9
2017年 7月	0.1	2.1	0.3	2.3
2017年 8月	0.3	2.4	0.2	2.5
2017年 9月	0.3	2.7	0.3	2.8
2017年 10月	0.5	3.2	0.2	3.0
2017年 11月	0.7	4.0	0.1	3.2
2017年 12月	0.5	4.5	0.4	3.6
2018年 1月	0.8	0.8	0.8	0.8
2018年 2月	0.3	1.1	0.2	1.0
2018年 3月	0.0	1.1	0.3	1.3
2018年 4月	0.0	1.1	0.1	1.4
2018年 5月	0.1	1.2	0.1	1.5
2018年 6月	0.7	1.9	0.8	2.3
2018年 7月	-0.3	1.6	0.0	2.3
2018年 8月	0.2	1.8	0.3	2.6
2018年 9月	0.4	2.2	0.3	2.9
2018年 10月	0.6	2.8	0.6	3.5
2018年 11月	0.7	3.5	0.2	3.7

コア・インフレ率(前月比・累計値)



インフレ率(前月比・累計値)



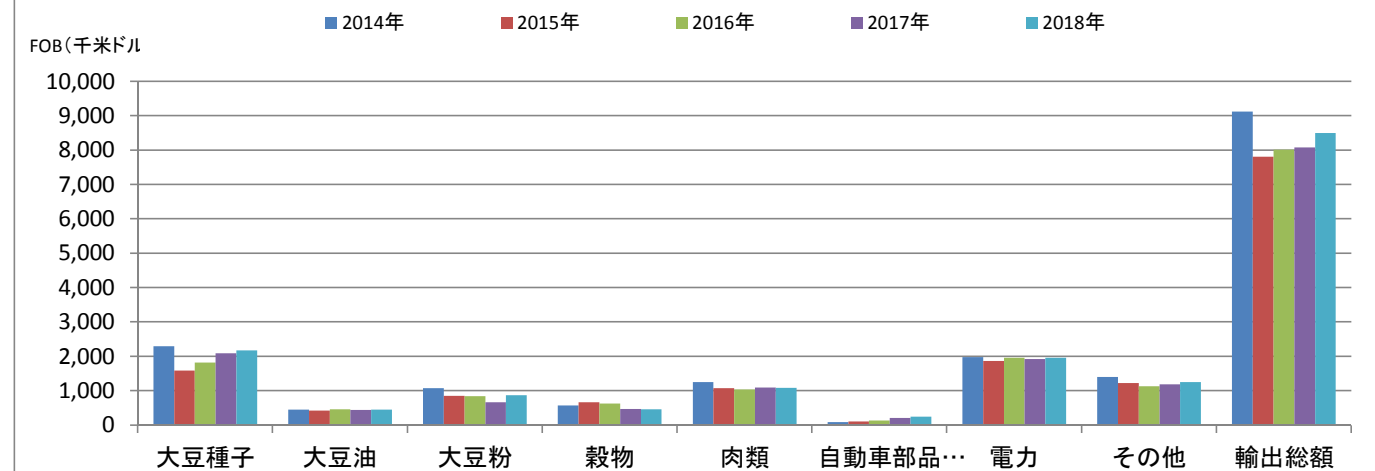
Ⅲ 貿易(パラグアイ中央銀行発表)

1 主要輸出品目別輸出総額(1月～11月)

単位(千米ドル)

年/月	大豆種子	大豆油	大豆粉	穀物	肉類	自動車部品 (ハーネス)	電力	その他	輸出総額
2014年 1月～11月	2,300,580	453,776	1,076,905	571,628	1,250,487	86,406	1,981,948	1,402,184	9,123,913
2015年 1月～11月	1,590,399	422,520	852,146	662,981	1,073,152	109,003	1,871,873	1,228,343	7,810,417
2016年 1月～11月	1,818,000	458,047	840,639	632,551	1,039,322	135,078	1,957,103	1,135,400	8,016,141
2017年 1月～11月	2,088,887	438,900	667,291	466,438	1,094,496	212,768	1,919,587	1,192,592	8,080,958
2018年 1月～11月	2,172,023	448,471	870,282	465,187	1,086,083	248,827	1,959,140	1,252,509	8,502,522
前年比度(2017/2018)	4.0%	2.2%	30.4%	-0.3%	-0.8%	16.9%	2.1%	5.0%	5.2%

主要輸出品目別輸出総額(2018年1月～11月)

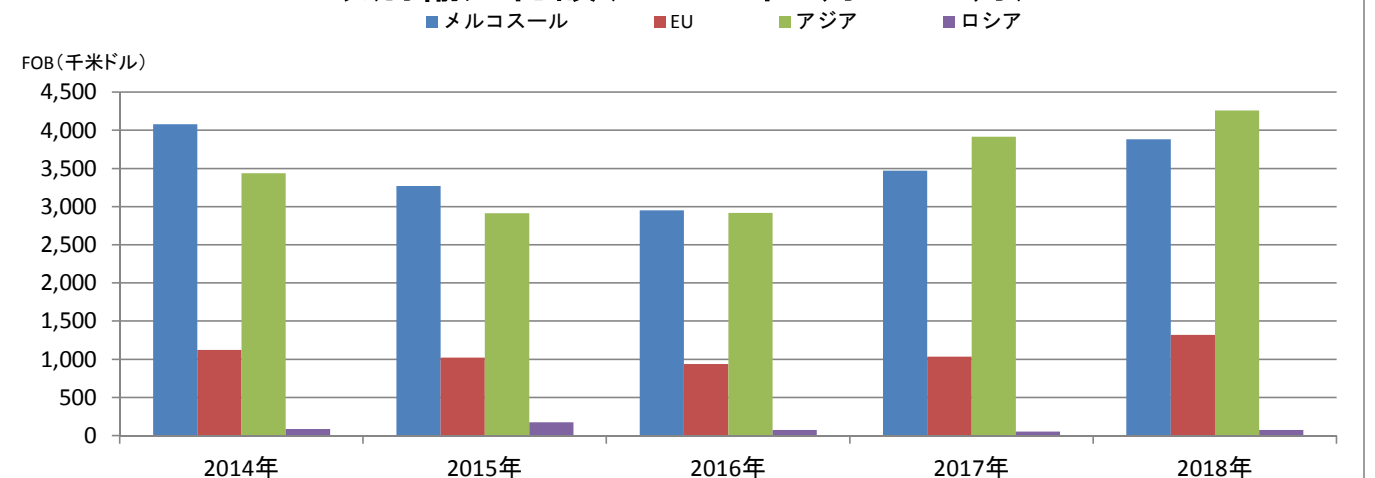


2 輸入総額(1月～11月)

単位(千米ドル)

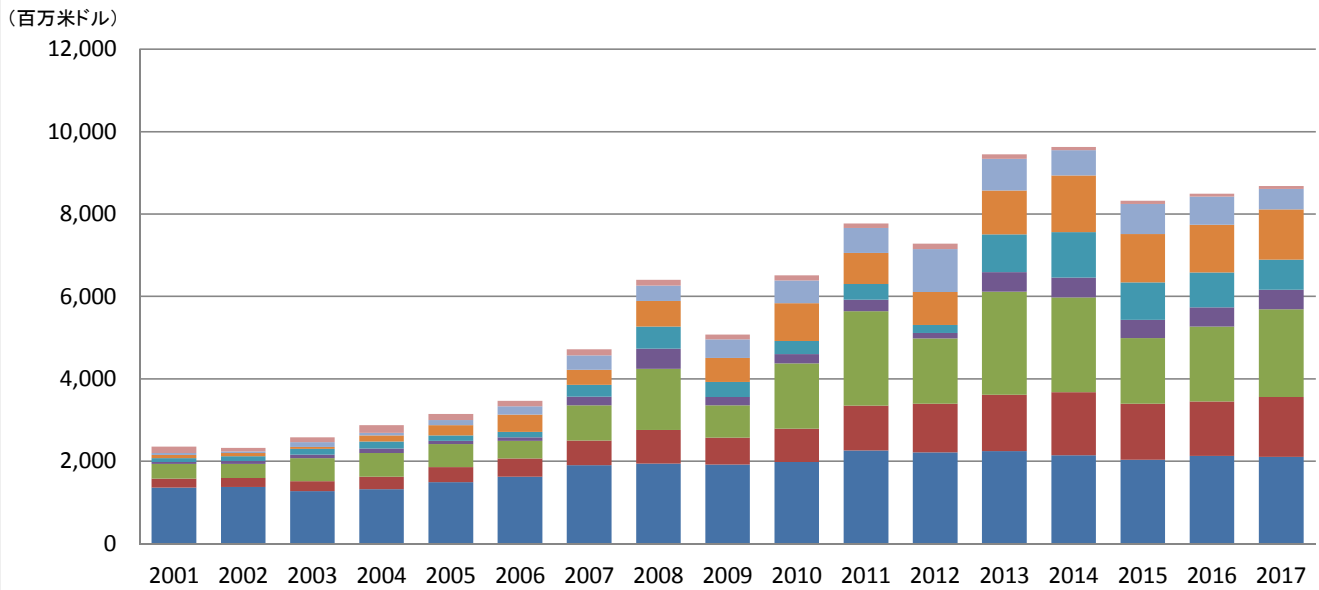
年/月	メルコスール	EU	アジア	ロシア	その他	輸入総額
2014年 1月～11月	4,082,226	1,123,457	3,439,886	86,284	1,592,463	10,324,316
2015年 1月～11月	3,270,538	1,022,628	2,913,624	176,980	1,374,740	8,758,509
2016年 1月～11月	2,952,885	938,524	2,920,177	77,133	1,215,833	8,104,551
2017年 1月～11月	3,473,956	1,034,295	3,916,935	55,723	1,470,170	9,951,079
2018年 1月～11月	3,883,729	1,319,853	4,262,277	77,215	1,848,686	11,391,760
前年比度(2017/2018)	11.8%	27.6%	8.8%	38.6%	25.7%	14.5%

域別輸入総額(2018年1月～11月)



主要輸出品目別

■ 電力 ■ その他（工業産品含） ■ 大豆種子 ■ 大豆油 ■ 大豆粉 ■ 肉類 ■ 穀物類 ■ その他農産品

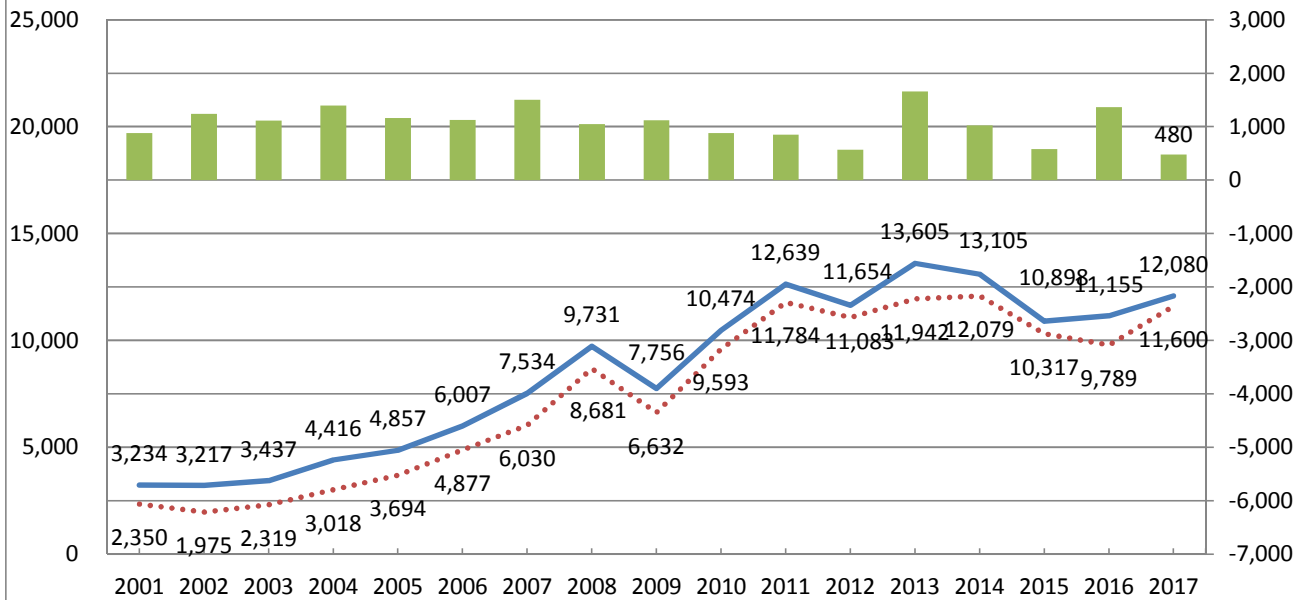


貿易(輸出入総額・貿易収支)

輸出入
(百万米ドル)

■ 貿易収支 ■ 輸出 ●●● 輸入

貿易収支
(百万米ドル)



IV 外貨準備高(パラグアイ中央銀行発表)

1 外貨準備高概要

11月末の外貨準備高は、約7,816百万米ドルであった。

2 外貨準備高一覧(年末値, 月末値)

(2015年~2018年)

(百万米ドル)

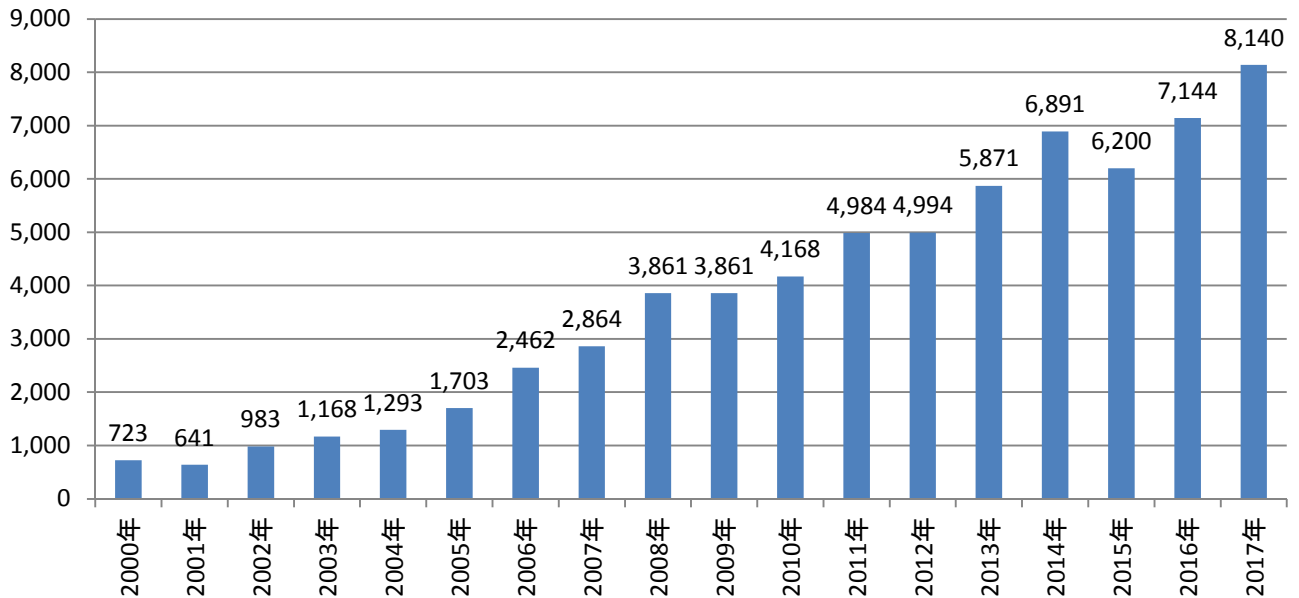
年	年末値
2000年 12月	723
2001年 12月	641
2002年 12月	983
2003年 12月	1,168
2004年 12月	1,293
2005年 12月	1,703
2006年 12月	2,462
2007年 12月	2,864
2008年 12月	3,861
2009年 12月	3,861
2010年 12月	4,168
2011年 12月	4,984
2012年 12月	4,994
2013年 12月	5,871
2014年 12月	6,891
2015年 12月	6,200
2016年 12月	7,144
2017年 12月	8,140

(百万米ドル)

年	月末値
2015年 1月	6,806
2015年 2月	6,721
2015年 3月	6,672
2015年 4月	7,066
2015年 5月	7,077
2015年 6月	7,100
2015年 7月	6,902
2015年 8月	6,771
2015年 9月	6,508
2015年 10月	6,336
2015年 11月	6,247
2015年 12月	6,200
2016年 1月	6,001
2016年 2月	5,858
2016年 3月	6,633
2016年 4月	6,829
2016年 5月	6,867
2016年 6月	6,882
2016年 7月	6,851
2016年 8月	6,902
2016年 9月	7,000
2016年 10月	6,924
2016年 11月	6,896
2016年 12月	7,144
2017年 1月	7,083
2017年 2月	7,173
2017年 3月	7,803
2017年 4月	7,811
2017年 5月	7,909
2017年 6月	8,007
2017年 7月	8,016
2017年 8月	8,067
2017年 9月	8,100
2017年 10月	7,971
2017年 11月	8,020
2017年 12月	8,140
2018年 1月	8,156
2018年 2月	8,183
2018年 3月	8,771
2018年 4月	8,841
2018年 5月	8,626
2018年 6月	8,440
2018年 7月	8,450
2018年 8月	8,177
2018年 9月	7,959
2018年 10月	7,815
2018年 11月	7,816

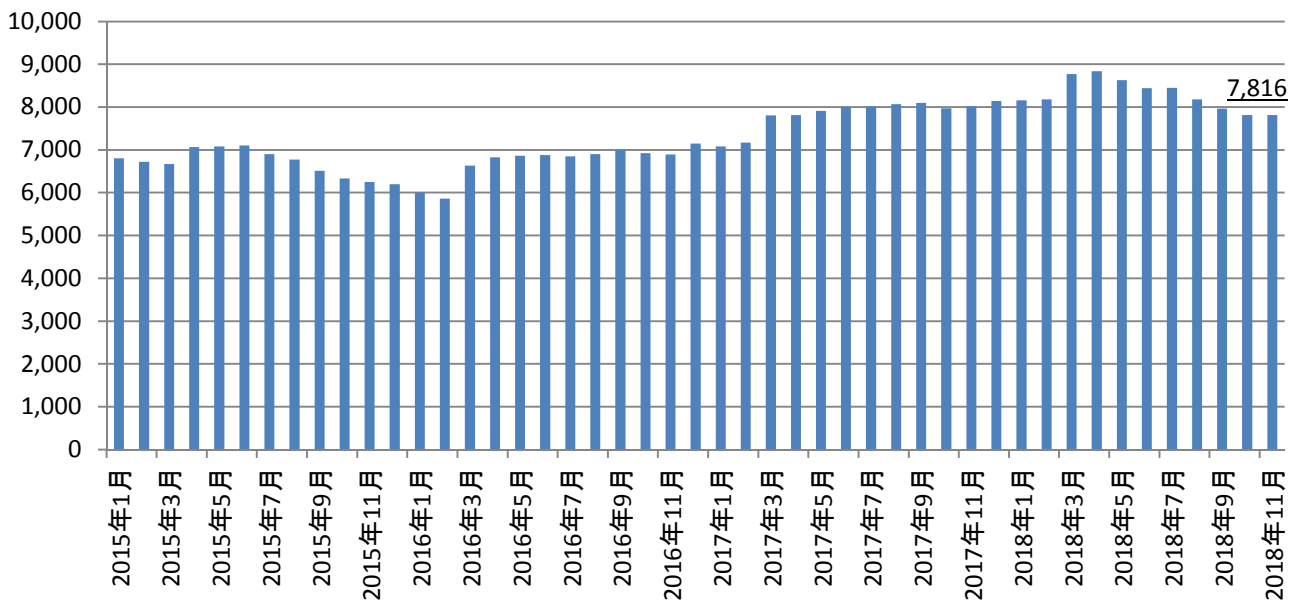
外貨準備高：年末値

(百万米ドル)



外貨準備高：月末値(2015年～2018年)

(百万米ドル)



V 対外累積債務(パラグアイ中央銀行発表)

1 対外累積債務概要

9月末の対外累積債務は、約6,223百万米ドルであった。

2 対外累積債務一覧(年末値, 月末値) (千米ドル)

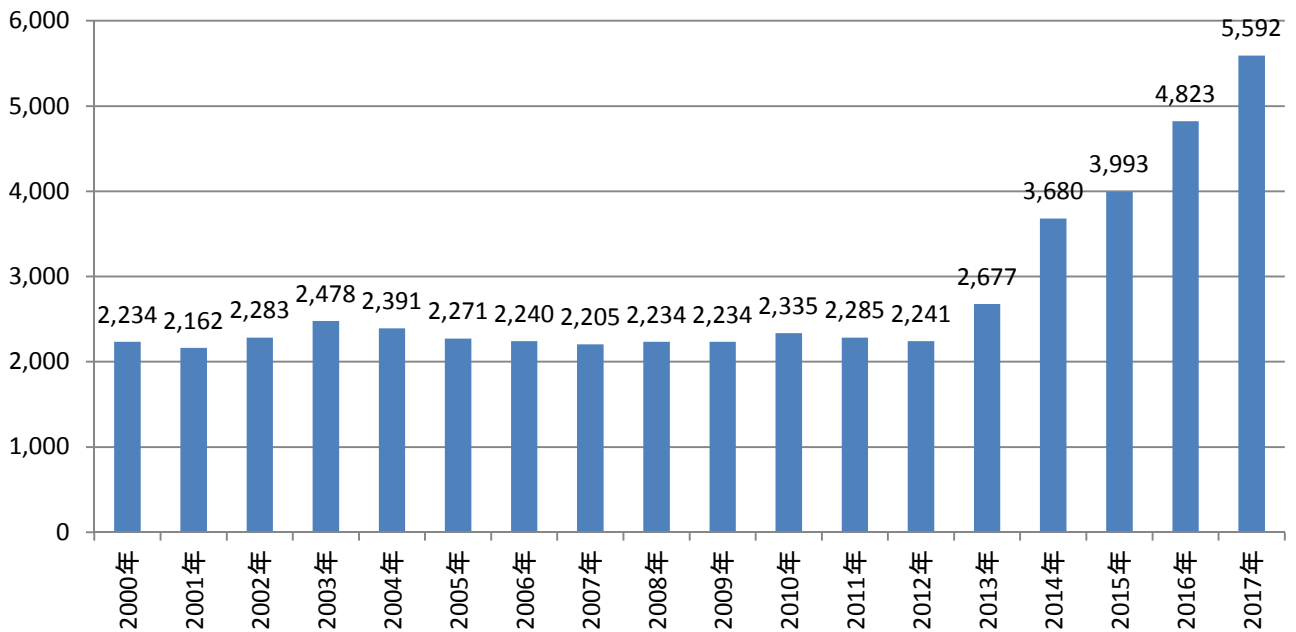
年	年末値
2000年 12月	2,234,322
2001年 12月	2,162,407
2002年 12月	2,283,051
2003年 12月	2,477,573
2004年 12月	2,390,687
2005年 12月	2,271,139
2006年 12月	2,240,448
2007年 12月	2,205,330
2008年 12月	2,234,198
2009年 12月	2,234,233
2010年 12月	2,335,425
2011年 12月	2,284,723
2012年 12月	2,241,060
2013年 12月	2,677,032
2014年 12月	3,679,598
2015年 12月	3,993,084
2016年 12月	4,822,606
2017年 12月	5,592,272

(2014年~2018年) (千米ドル)

年	月末値
2014年 1月	2,664,342
2014年 2月	2,656,189
2014年 3月	2,681,312
2014年 4月	2,690,146
2014年 5月	2,683,411
2014年 6月	2,677,604
2014年 7月	2,660,660
2014年 8月	3,648,831
2014年 9月	3,629,087
2014年 10月	3,628,449
2014年 11月	3,604,216
2014年 12月	3,679,598
2015年 1月	3,679,212
2015年 2月	3,670,452
2015年 3月	3,665,989
2015年 4月	3,931,070
2015年 5月	3,932,823
2015年 6月	3,934,322
2015年 7月	3,913,548
2015年 8月	3,918,582
2015年 9月	3,923,794
2015年 10月	3,907,839
2015年 11月	3,901,630
2015年 12月	3,993,084
2016年 1月	3,979,611
2016年 2月	3,976,494
2016年 3月	4,571,208
2016年 4月	4,632,521
2016年 5月	4,645,744
2016年 6月	4,661,321
2016年 7月	4,664,740
2016年 8月	4,652,052
2016年 9月	4,656,467
2016年 10月	4,656,042
2016年 11月	4,671,876
2016年 12月	4,822,606
2017年 1月	4,829,851
2017年 2月	4,833,956
2017年 3月	5,351,630
2017年 4月	5,344,427
2017年 5月	5,472,838
2017年 6月	5,533,131
2017年 7月	5,540,885
2017年 8月	5,569,010
2017年 9月	5,542,724
2017年 10月	5,533,230
2017年 11月	5,577,638
2017年 12月	5,592,272
2018年 1月	5,589,868
2018年 2月	5,608,653
2018年 3月	6,142,862
2018年 4月	6,155,352
2018年 5月	6,144,580
2019年 6月	6,178,726
2019年 7月	6,205,068
2019年 8月	6,209,012
2019年 9月	6,223,038

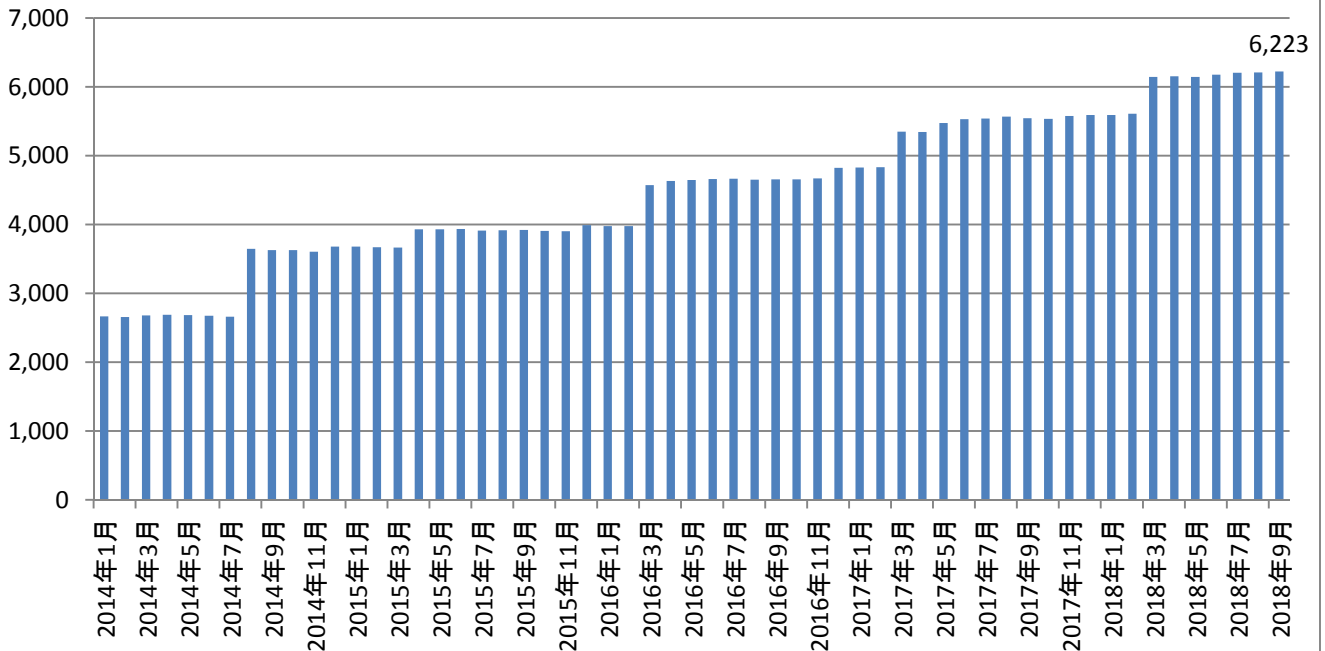
対外累積債務:年末値

(百万米ドル)



対外累積債務:月末値(2014年~2018年)

(百万米ドル)



VI 最低賃金・失業率

1 最低賃金の推移

2016年11月までは、直近の最低賃金改定月以降の消費者物価指数を累計し、右累積値が10%を超えるごとに、最低賃金を改定していたが、法律第5764号(2016年11月発布)が施行されたことにより、最低賃金は、消費者物価指数に応じ、毎年6月に改定される。2018年6月改定(大統領令9088号(2018年))により、2018年7月1日からの最低賃金は、前年から3.5%引き上げられ、月給2,112,562グアラニ(日給81,252グアラニ)となった。

(1)最低賃金の改定歴

期間	最低賃金(グアラニ)	前回からの増加率
2005/1/1 ~ 2005/3/31	972,413	
2005/4/1 ~ 2006/3/31	1,089,103	
2006/4/1 ~ 2007/9/30	1,219,795	
2007/10/1 ~ 2009/4/30	1,341,775	
2009/5/1 ~ 2010/6/30	1,408,864	
2010/7/1 ~ 2011/3/31	1,507,484	7%
2011/4/1 ~ 2014/2/28	1,658,232	10%
2014/3/1 ~ 2016/11/30	1,824,055	10%
2016/12/1 ~ 2017/6/30	1,964,507	7.7%
2017/7/1 ~ 2018/6/30	2,041,123	3.9%
2018/7/1 ~	2,112,562	3.5%

2 失業率

失業率(年末値)推移:全国

期間	失業率(%)
2010年	6.0
2011年	6.0
2012年	7.9
2013年	8.1
2014年	6.5
2015年	5.3
2016年	6.0
2017年	5.3

出典:DGEEC: ENCUESTA PERMANENTE DE HOGARES

失業率(四半期)推移:アスンシオン市及び大都市圏

期間	失業率(%)
2014年第1四半期	9.1
2014年第2四半期	7.7
2014年第3四半期	7.7
2014年第4四半期	6.5
2015年第1四半期	7.6
2015年第2四半期	6.7
2015年第3四半期	6.0
2015年第4四半期	5.5
2016年第1四半期	7.6
2016年第2四半期	8.9
2016年第3四半期	6.9
2016年第4四半期	7.4
2017年第1四半期	8.4
2017年第2四半期	8.9
2017年第3四半期	7.6
2017年第4四半期	

出典:DGEEC, ENCUESTA CONTINUA DE EMPLEO

VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率(パラグアイ中央銀行発表)

2017年の経済成長率は5.0%, 2016年の経済成長率は4.3%であった。

1 実質GDP(基準:2014年)・名目GDP

単位:千米ドル

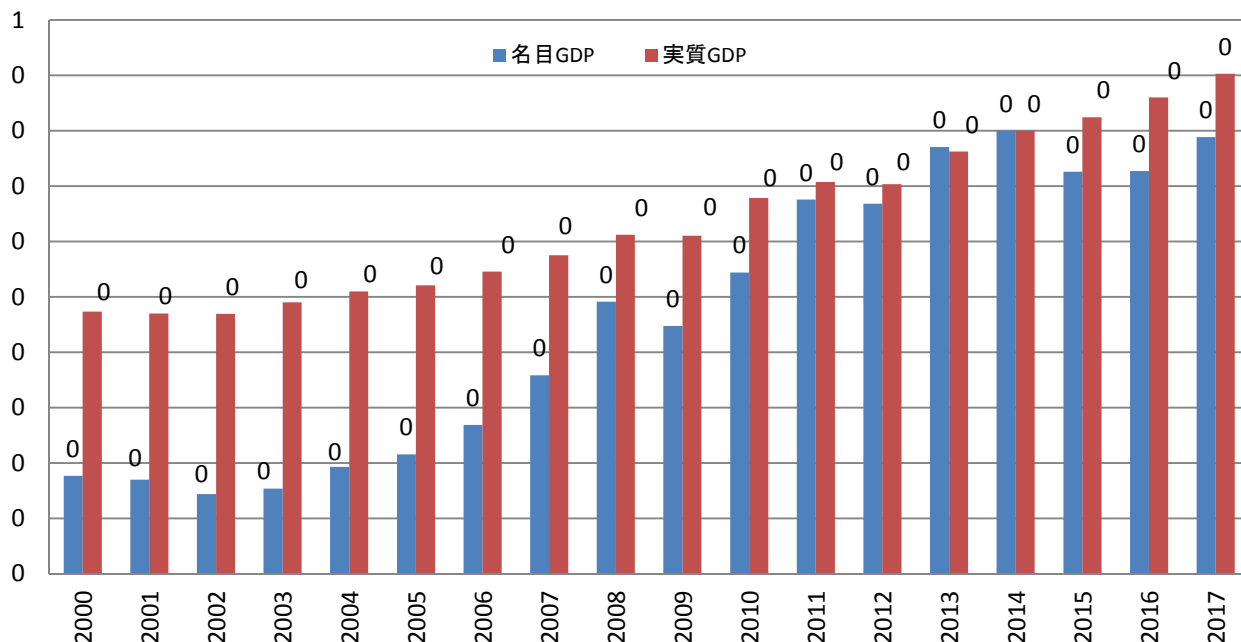
年	名目GDP	実質GDP (基準:2014年)
2000	8,868	23,687
2001	8,495	23,489
2002	7,197	23,484
2003	7,692	24,499
2004	9,656	25,493
2005	10,784	26,037
2006	13,449	27,289
2007	17,911	28,768
2008	24,579	30,598
2009	22,377	30,519
2010	27,213	33,920
2011	33,782	35,361
2012	33,412	35,170
2013	38,517	38,131
2014	39,984	39,984
2015	36,285	41,216
2016	36,345	42,994
2017	39,406	45,125

単位:%

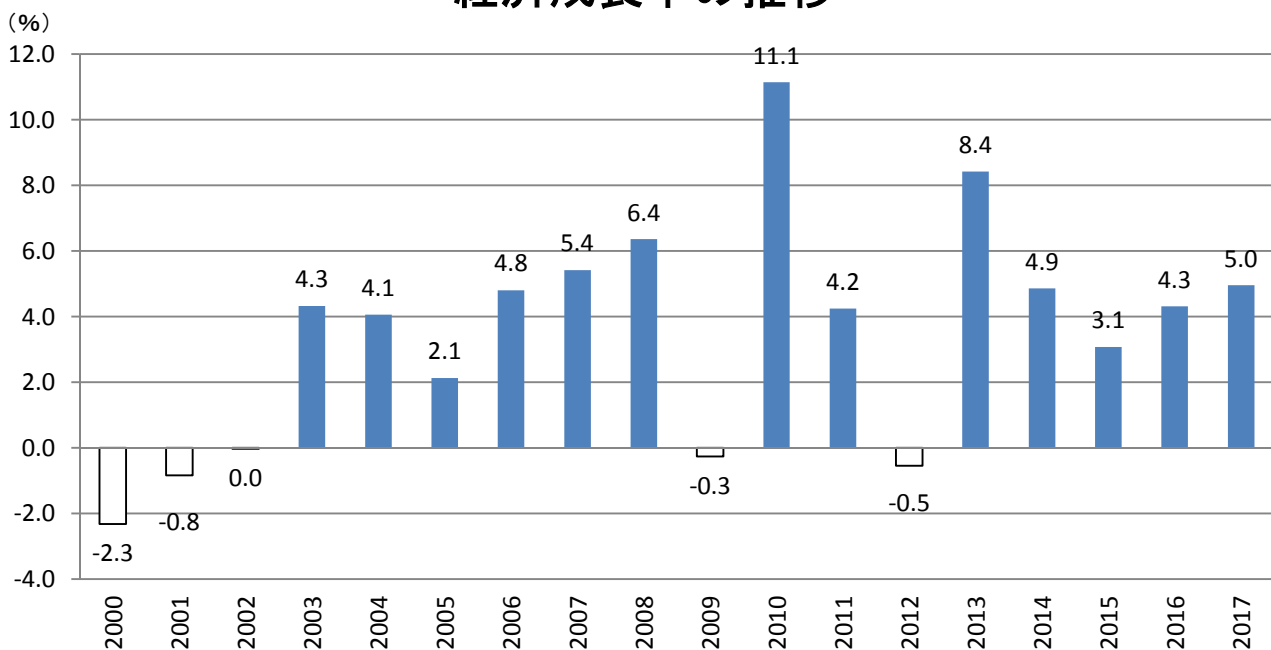
年	経済成長率
2000	-2.3
2001	-0.8
2002	0.0
2003	4.3
2004	4.1
2005	2.1
2006	4.8
2007	5.4
2008	6.4
2009	-0.3
2010	11.1
2011	4.2
2012	-0.5
2013	8.4
2014	4.9
2015	3.1
2016	4.3
2017	5.0

(億米ドル)

名目GDPと実質GDPの推移



経済成長率の推移



1 雇用を多く創出した企業としてパラグアイ進出日本企業2社も表彰

1日、バンガルーポ労働大臣はシエプリック・パラグアイ・スーパーマーケット協会(Capusu)総裁とともに、アスンシオンで開催されていた小売り業界の展示会の閉会式において、雇用を多く創出した企業を表彰した。表彰された企業は、労働省が9月末に公開した雇用ランキング上位15社であり、主な企業はスミデンソウ・パラグアイ(ハーネス製造業)、Retail SA(小売り業)、Camara de Contact Center(コールセンター業)、カサリカ(小売り業)、Tigoパラグアイ(通信業)、Cecopan(協同組合)、バイア・グループ(石油製品小売業)、マンパワー(人材派遣業)、ヤザキ・パラグアイ(ハーネス製造業)他であった。なお、同15社のうちトップは日本企業のスミデンソウであり、様々な就職フェスを通じて本年中に389名もの雇用を創出した。

2 新車購入ローン「アウト・ファミリアル」により新車輸入・販売台数増

6日、ペッシン・パラグアイ自動車・機械販売ディーラー会議所(CADAM)総裁は、パラグアイ勸業銀行(BNF)との新車購入のための融資にかかる協定の更新を行った後、記者団に対して、2018年の自動車の輸入・販売は好調であり、最高記録に達する可能性がある旨述べた。同総裁は、本年9月までに、新車輸入・販売の台数は30%増であり、本年末には自動車及びトラックを合わせて3万6,000台の売上になると予想されている旨述べた。一方で、中古車輸入は年末までに新車の倍である約60,000台に達すると見込まれている。

同総裁は、輸入・販売台数の増加は、1周年を迎えた新車購入のための融資プロジェクトであるキャンペーン「アウト・ファミリアル(ファミリー・カー)」によるところが大きい旨指摘した。同キャンペーン第一弾では約1,800台を売上げ、この結果を以て、パラグアイ国民が(新車購入のための)融資を受けられるようCADAM及びBNFとの協定を延長することが決定された。同総裁は、「本キャンペーンでは、利息8.5%で最高60回払い、1億グアラニー(約16,000米ドル)までの新車が購入できるローンであり、パラグアイの消費者が保証のついた高品質の自動車を手軽に入手することを可能にした。」と強調した。

モラBNF役員は、BNFは本キャンペーンにより、いままで展開できていなかった自動車ローン分野において商品を持つことができ、顧客との中期的な関係を築く機会を得た旨指摘した。

3 世界銀行が社会政策への支出の改善を助言

19日、ヘンシェル世界銀行アルゼンチン事務局長(亜、パラグアイ、ウルグアイを所管)はアブド・ベニテス大統領を訪問し、報告書「人材投資：公共支出及び社会政策に関する調査」を提出した。同報告書は、社会政策にかかる支出について言及し、パラグアイは人間開発分野において良好な結果がまだ得られていないと評価した。

同所長は、大統領訪問後の記者会見において、政府の社会政策「Tekopora」及び「高齢者のための扶養年金」を評価するとともに、パラグアイには貧困対策のための多様な社会政策があり、より焦点を絞った形で活用していくべきであると述べた。同所長は、パラグアイの持続的開発は人材投資を強化するという課題に直面していると述べたうえで、人間開発分野において良好な結果がまだ得られておらず、他国との比較においても遅れをとっている指摘した。同報告書において、2014年の平均寿命は73歳とラテンアメリカで下位から4番目、2013年に調査した基礎学力の数値は2006年から大きな向上はみられず、特に数学においては悪化していると指摘されている。

4 大豆種子、記録的な輸出量を達成

20日に発表された、油糧作物加工者協会(Capro)の月次報告書によれば、2018年初頭の未加工の大豆輸出が好調だったことにより、2018年の大豆の輸出量が852万トンに達した。そのなかで、未加工の大豆は、10月までに昨年の収穫量を超えた569万トンが輸出され、歴史的な輸出量となった。

本結果は、最大の輸出先であるアルゼンチンでの干ばつで同国内の生産量が減少したことにより、高い需要が生まれたことで同国油脂業界が有利な価格をつけたことによる。

同報告書によれば、大豆価格等の好意的な国際市場条件により、大豆加工品も輸出量は282万トンであり、2016年の輸出量には及ばないものの、2017年の輸出量を超えている。

一方で、2018年の大豆粉の生産量は、加工工場の本年中の稼働が前年より早く終了することから、前年より低くなる見込みである。Caproは、明確な政策がないことにより国内の生産環境が悪く、大豆粉の生産縮小が見込まれる旨述べた。

5 零細・中小企業向けローンの発表

28日、パラグアイ勸業銀行(BNF)は、商工省(MIC)及びパラグアイ工業連盟(UIP)とともに、零細・中小企業向けのローンを発表した。発表されたローンのひとつの融資額は、500万グアラニー(約837米ドル)から3000万グアラニー(約5,020米ドル)、返済期間は1年～5年、金利は10%のもの。また、他のローン商品「Kuna Katupyry」の融資額は最低賃金の3倍まで、返済期間は5年、金利は7.5%。

クラメル商工大臣は、「仕事や起業能力があり、またパラグアイで仕事をしたいと望む人々が仕事ができる状況にすることが本ローンの目的である。商工省は零細・中小企業の活動促進を図るべくサービスを提供し、諸手続きの簡素化及び自動化を行っていく」と述べた。

コレアBNF総裁は、零細・中小企業は強化されるべき分野であるところ、BNFは零細・中小企業の経営デザインに向けて取組み続ける旨述べた。